

事業概略書

事業名	精神科訪問看護に係る実態及び精神障害にも対応した地域包括ケアシステムにおける役割に関する調査研究
事業目的	<p>精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を推進するためには、精神保健医療福祉に携わる様々な機関の役割の明確化が求められる。精神科訪問看護はその重要な役割の担い手として期待されており、その実態を把握することが望まれている。</p> <p>本事業は、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築の推進における今後の制度のあり方やその課題を検討する際に必要とされる精神科訪問看護の実態を把握し、果たすべき役割を明らかにすることを目的として調査を実施した。</p>
事業概要	<p>○精神病床を有する病院と精神科を標榜する診療所（合計 625 ヶ所）、精神科訪問看護を実施している訪問看護ステーション（604 ヶ所）を対象に、質問紙（郵送）による精神科訪問看護に関する実態調査を実施した。</p> <p>○地域包括ケアシステムの構築に資する精神科訪問看護の取り組みを行っている精神科医療機関・訪問看護ステーション（10 ヶ所）に対してヒアリング調査を実施した。</p> <p>○全国の保健所 468 ヶ所に対して、精神科訪問看護との連携状況について、質問紙（郵送）による調査を実施した。</p> <p>○実態調査とヒアリング調査の結果を踏まえながら、精神科医療機関（病院、診療所）、訪問看護ステーション、保健所、当事者、家族などで構成される検討委員会を 2 回開催、作業部会を 4 回開催し検討を行った。</p>
事業実施結果及び効果	<p>本調査結果は、精神障害者等の「地域生活」を支援する観点から、治療継続を支援することや病状悪化を予防するといった役割を担っていることが明らかとなった。また、精神科医療機関以外の関係機関からの相談に応じることや医療との連携を促進すること等の更なる役割の発揮が期待されていることが示唆された。</p> <p>本調査で得られた結果は、地域精神医療における重要な役割を精神科訪問看護が担っていることを示唆するものであり、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築・推進に資する基礎資料に活用されることが期待される。</p>
事業主体	<p>郵便番号：108-0075</p> <p>所在地：東京都港区港南 2-12-33 品川キャナルビル 7 階</p> <p>法人名：一般社団法人日本精神科看護協会</p> <p>電話番号/E-MAIL：03-5796-7033 / info@jpna.or.jp</p>

(注)

- 1 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するため、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
- 2 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途実施した事業についての成果物を必ず提出すること。
- 3 「事業目的」、「事業概要」、「事業実施結果及び効果」について、それぞれ 250 字程度で簡潔に記入すること。